

ふくしま農業女子ネットワーク 農女ぴより



昔から変わらないやり方を受け継ぎ、おいしい奥会津牛を育てている田部さん

▶ふくしま農業女子ネットワーク(愛称:百笑一姫♡Fukuがある)メンバーの思いや農作物、ネットワークの活動状況、イベント情報などをホームページで発信しています。参加メ

ンバーや応援団となる企業・団体も応募を受け付けています。URLは<https://www.fuku-girl.jp/> 問い合わせは事務局 県農業担い手課 電話024(521)7340へ。



たべ ひとみ
田部 瞳さん(三島町)

餌にこだわり牛飼育

夫の実家は畜産業と、コメや多品目野菜を作る大農家の4代目。そして、非農家出身の私。「私にできるのか!」。想像もつかない畜産という仕事に、結婚当初は不安でいっぱいでした。

そんな気持ちで始まった農業ライフ。まずは夫について仕事を覚える毎日でした。餌作りや牛舎の掃除、牛たちの健康管理など、何もかもが初めて。結婚前は会社勤めをしていて、定期的な休みがあり、定時に仕事が終わるのが当たり前でした。そんな生活から一変。正直、「つらいな」と思う日もたくさんあります。でも、もともと動物は好き。初めて

牛を見た時は「怖い」よりも「かわいい」と感じ、それからどんどん興味が湧きました。そしてある日、うちで育てた牛のお肉を食べた時、「おいしい! 脂がおいしいって、なぜか」とびっくり。さらに興味津々、どんどん牛にのめり込んでいきました。

うちでは餌にこだわり、すべて自家配合です。牛にとって、よりよい環境をつくるため、2週間に1度牛ふんを片付けます。こだわり抜いたずっと変わらないやり方が、お肉をおいしくしています。そのおいしいお肉の名は「奥会津牛」。ほとんどは会津地域にしか出回っていません。残念ながら、まだまだ原産事故

による風評被害が続いています。福島県産となれば、他県のお肉よりも1キダりの単価が100〜200円下がります。でも、これからの福島を背負う私たちは、風評被害になんて負けていられません。もっとたくさんの人にお肉が届けられるよう、日々努力し、戦います。農業女子、頑張ります!

◆プロフィール◆ 須賀川市出身、三島町在住。結婚を機に夫の実家の田部畜産(会津坂下町)に就農。夫と義父母、従業員1人と共に、両町にある牛舎で約250頭の奥会津牛を飼育している。春から秋は多品目で野菜も栽培し、地元のスーパーや道の駅に出荷している。